



# きゃんせ えびの通信

#### 【発行元】えびの市移住・定住支援センター

「きゃんせ えびの通信」をご覧いただきありがとうございます。

夏本番となりました。田んぼは、日に日に緑が増し一面緑の景色が広がり出穂の時期を迎えました。 今年も熱中症予防と感染予防を上手に機能させながら暑い真夏を乗り越えましょう。

当センターの第1四半期(4~6月)は、問い合せ件数が534件 (内市外からの移住相談198件)と前年比1.1倍(市外1.24倍)、 空き家バンクの新規利用登録者は24名と依然高く推移しています。 今回の通信では、移住・定住支援策と空き家バンクへ登録されて いる「空き家」物件の一部を紹介します。

また、裏面では移住しイチゴ農家として頑張っておられるご夫婦を 「移住者インタビュー」で紹介していますのでご覧ください。

#### 【2022年5月~6月】

■センター利用の状況 問い合わせ件数・・337件 移住者数・・1世帯(1人)

■空き家バンクの新規登録状況 空き家登録数・・・・・5件 空き地登録数・・・・1件 利用希望者登録数・・15人

#### 移住・定住支援策のご紹介

- ◆ 地方版ハローワーク事業(お問い合わせ先:観光商工課 商工係 ☎35-3728) 市役所内に無料職業紹介所(えびの市ふるさとハローワーク)を設置し地元の求人企業と求職者のマッチングを図ります。
  - ▼求人検索パソコンでハローワークの求人情報(全国オンライン)が検索・閲覧できます。
  - ●就職支援員が常駐し、職業相談・職業紹介を行っています。
  - ●どなたでも、無料でご利用できます。●UIJターン就職希望者の就職相談も行っています。
  - ●事業所の求人登録も随時受け付けています。
- ◆ えびの市起業支援センター(お問い合わせ先:起業支援センター ☎27-3077) 起業希望者や起業して間もない方、仕事上のお困りごとがある各事業者様それぞれの問題解決に向けて サポートを行います。また、Wi-Fiを完備しコワーキングスペースは、テレワーク・ワーケーションや 打ち合わせにご利用いただけます。

センターの利用、起業に関すること、各種事業相談につきましてお気軽にお問い合わせください。

### 空き家情報

No.225<原田>

No. 2 2 6 < 栗下 > 希望条件: 賃貸 5 万円(要相談)

希望条件:売却 480万円(要相談) 間取り:4 D K

間取り:5 K 床面積:83,10㎡

賃貸 3万円(敷金3万円/礼金3万円)

敷地面積:180.08㎡ 駐車場:1~2台

床面積:88.35㎡ 敷地面積:156.52㎡ 駐車場:2台









空き家バンク登録や、移住についての相談など、

お気軽にお問い合せください♪

えびの市移住・定住支援センター ☎ 0984-27-3242



## 移住者 インタビュー



せんば けんいち

仙波健一さん(宮崎市出身)

恵利香 さん (北海道出身) 2020年7月 Jターン

前居住地:北海道 → 宮崎県高鍋町

職 業:イチゴ農家

家族構成: 夫婦 子ども2人

やりたいことを声に出して 相談してみることが大切です!

■ 移住のきっかけは? 「農業するなら宮崎県で!」という思いと、担当の方々の熱心さです。

健一さん)「農業するなら宮崎県で!」という思いがあり、高鍋町の農業総合研修センターで夫婦揃って一年間研修に参加していました。研修後にどこで就農するかを考えていた時、えびの市の"イチゴ団地"の案内を見ました。実際に農協・市役所・移住支援センターの方に話を聞いたり、現地を見たりする中で、担当の方々が熱心で、ここで農業をしたいと思うようになりました。また、このような自治体に他で巡り合わなかったこともあり、迷わずにえびの市への移住を決めることができました。

■ 移住をするにあたり、心配だったことは? 心配だらけでした!

恵利香さん)一番は"頼る人がいない"ということ、二番は"子育てをしているので公園があるのか?"が心配でした。あと仕事の面では、イチゴハウスの面積が広くて、二人でやっていけるの?と、色々と心配だらけでした。

■ 現在、どのような暮らしを? 毎日が仕事で大忙しです!

健一さん)毎日が仕事!イチゴが始まってから、丸一日の休みはないですね!

- <u>恵利香さん</u>)パートさんにも手伝ってもらうようになったので、土曜・日曜・祝日は、子どもを優先にする生活をしています。それでも、イチゴの時期にはパック詰めなどの作業もあるので、毎日が大忙しです。
- ■これまでの暮らしと変わったことは? 仕事優先に変わりました。

健一さん)仕事優先の生活に変わりました!常に頭の中で色々なビジネスプランを考えています!

- 移住して良かったこと、大変だったことは? 正直、良かったことも、大変なこともありますよ。(笑) 健一さん) えびの市に来て二年経ちますが、こうしてイチゴ農家として暮らしていけていることが、 移住して良かったことです。
  - 恵利香さん)お店が少ないこと、公園や雨の日に遊べる場所がないので、子育て世代としては困りますね。
- "えびの"の魅力は? 自然豊かで、人が優しいところです。

健一さん) 山が身近にあることが魅力です。虫を探したり楽しんでいます! 恵利香さん) 人が優しい、みんなゆっくりのんびりなところが魅力です。

■ "えびの"へ移住を考える人に一言 「やらない理由を探すより、やってみよう!」

健一さん)何かやりたいことがある人は、どういうことをしてみたいのか、声に出して相談して みることが大切だと思います。自分の場合は、"農業するなら宮崎県で"という思いがあり、"喜ば れる作物を作りたい"という強い思いを声に出し、相談したことで今があると思います。 「やらない理由を探すより、やってみよう!」と言いたいです。

# きゃんせえびの ホームページ

#### えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階 電話 0984-27-3242 メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

